

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：奈良

グループ： 1班

2022.10.10

オンライン授業について



オンライン授業のメリット



- だれとでも繋がれる
- 簡単につながれる
- 人と接触しなくてもコミュニケーションをとれる
- 無駄な時間を省くことができる
- たくさんの人が一度に一人の話を聞くことができる



オンライン授業のデメリット

- ・ 通信トラブルがある
- ・ 言葉だけでは伝わらないことがある
- ・ 対面では感じる事ができる雰囲気やオンラインでは感じれない
- ・ 表情を読み取れない
- ・ 体育とか家庭科などの実技や実習ができない
- ・ 板書が見にくい
- ・ 会えない
- ・ 声が聞き取りにくい
- ・ 集中力がもたない



デメリットの解決策

- ・ wi-fiの環境を整える。（学校も家も）
 - ・ オンラインでの対面の他に直接会う機会を作る。
 - ・ 言葉だけでは伝わらないことは顔文字などでジェスチャーをする。
 - ・ パソコンの共有機能を使用して黒板の代わりにする。
 - ・ その日のコンディションによって時間割を決める。（最低限一週間に受ける授業の時間は必ず受ける。）
- ※一日の授業時間を50分×6時間とすると一週間で35時間うければ良い！！
- ・ 高性能のマイクなどを各学校に提供する。

次のスライドへ

ある生徒の一週間の時間割

(月曜日)

4 時間受講

(火曜日)

7 時間受講

(水曜日)

8 時間受講

(木曜日)

5 時間受講

(金曜日)

6 時間受講



オンラインで学びたいこと

○海外の人たちとの交流

→ALTの先生だけでは補えない、様々な国との交流

○プロの方からの講義

→スポーツでプロの方にアドバイスをもらったり、サイエンスなどで、できない実験をオンライン上で視聴することができ、質問したり、意見を述べることも可能！

